

1つのアカウントに複数のIDを紐付ける

ここではmAPのアカウントに複数のIDを紐付ける方法を解説します。
以下の手順では「紐付け先」として新しいIdPのID、「紐付け元」として従来のIdPのIDを想定しています。

! 通常この操作は必要ありません！あなたが学認参加の2つ（もしくはそれ以上）のIdPにIDを持っており、そのどちらでもmAP上の同一アカウントとしてログインしたい場合のみ以下の操作を行ってください。
再度警告します。この操作を行うと、2つのアカウントを別々の役割（ロール）として別個のグループに所属させることができなくなります。
十分考慮の上、問題ない場合のみ以下の操作を行ってください。

1. 上部メニューバーの「アカウント名」（「〇〇さん」となっている部分）をクリックし、アカウント設定ページを開きます。
2. 画面下部にあるアカウント紐付け項目の「別のIDに紐付ける」をクリックします。

アカウント設定	
使用言語	日本語 ▾
氏名 必須	日本語 <input type="text" value="aabb"/>
	English <input type="text"/>
メールアドレス 必須	<input type="text" value="xxxxxx@nii.ac.jp"/>  <input type="button" value="OK"/>
所属	日本語 <input type="text" value="デモ"/> 登録所属機関から選択 <input type="button" value="自分の所属を選択してください ▾"/>
	English <input type="text" value="demo"/> 登録所属機関から選択 <input type="button" value="自分の所属を選択してください ▾"/>
自己紹介	日本語 <input type="text"/>
	English <input type="text"/>
送信される属性の同意	同意内容を変更する
アカウントの紐付け	別のIDに紐付ける

3. STEP1 ではまず紐付け先のIDでログインし直します。

! 新しく紐付けたいIdPを選択してください。ここでログインに使用したものと同一IdPおよびIDを入力すると安全のため強制ログアウトされます。

アカウント

ステップ1

アカウントの紐付けを行います。

- ・紐付けをすることで、複数のIdPのIDを1アカウントとして使用することができます。
 - ・まず下記からログアウトし、紐付け先のIDで再度ログインしてください。
- ※アカウントの紐付け操作には有効時間があります。紐付き完了まで、3分以内に終わらせてください。
※同一IdPの別のIDに紐付ける場合は、実行前にIdP側のセッションを破棄してください。

ログアウト

キャンセル



(テストフェデレーション)所属機関の選択

サービス'CGP'を利用するために所属機関を選択もしくは入力してください

絞り込み: 全て 大学 短大 高専 研究所 その他

ブラウザ起動中は自動ログイン

選択した所属機関を保存して今後IdPの選択画面をスキップする

[地図表示](#) [リセット](#)

[GakuNin](#)は、学術認証フェデレーションの略です。

4. STEP2 ではあなたがアカウント所有者であることを確認するため、紐付け元のIDで再度ログインします。
このセッションを開始するときのログインに使用したIdPおよびIDを入力してください。



ここでログインに使用したIdP・IDと異なるものを指定した場合は、安全のため強制ログアウトされます。お手数ですが再度最初のステップから実行してください。

アカウント

ステップ2

下記からログアウトし、紐付け元のIDで再度ログインしてください。
※同一IdPの別のIDに紐付けようとしている場合は、再度IdP側のセッションを破棄してください。

ログアウト

キャンセル



(テストフェデレーション)所属機関の選択

サービス'CGP'を利用するために所属機関を選択もしくは入力してください

絞り込み: 全て 大学 短大 高専 研究所 その他

ブラウザ起動中は自動ログイン

選択した所属機関を保存して今後IdPの選択画面をスキップする

選択

[地図表示](#) [リセット](#)

GakuNinは、学術認証フェデレーションの略です。

5. 紐付け先のIDですでにアカウントが作成されている場合、STEP3で、両方のアカウントに登録されている情報のうち、どちらを残すかを選択します。

アカウント

ステップ3 (最終)

下記のアカウント情報で紐付けを実施します。
紐付け実行ボタンをクリックしてください。

ePPN	demo1@nii.ac.jp demo2@nii.ac.jp
ePTID	https://demo-idp.gakunin.nii.ac.jp/idp/shibboleth!https://cgp.gakunin.nii.ac.jp/shibboleth-sp!XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX= https://demo-idp.gakunin.nii.ac.jp/idp/shibboleth!https://cgp.gakunin.nii.ac.jp/shibboleth-sp!YYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYYY=
氏名 (日本語)	demo1
メールアドレス	demo1@example.jp
所属 (日本語)	デモ大学
使用言語	日本語

紐付け実行

キャンセル

以上で、IDの紐付け（アカウント統合）は完了です。
IDの紐付け後は紐付け先、紐付け元のどちらのIDでもログインすることができますが、どちらでログインしても同一アカウント、つまり設定できるアカウント情報は一つとなります。



アカウント統合を行った場合、同意事項は紐付け元のもの引き継がれます。紐付け先で同意したものは破棄されますので、必要に応じて再度同意画面で同意事項を追加してください。



一度紐付けを行うと、アカウント画面の当該項目に紐付けられているID一覧が表示されるようになります。そこで現在**ログイン時に使用したもの以外のID**の紐付けを解除することが可能です。紐付け解除したIDで学認クラウドゲートウェイサービスにログインすると、再度アカウントの作成から開始します。



アカウント紐付けの処理でエラーが出る場合は所属機関IdPでForce Authentication機能が無効もしくは非対応である可能性があります。詳細は以下を参照してください。
⇒FAQ#IdPで認証時にブラウザに「SAML response reported an IdP error」というエラーが出力されます

[メンバーに戻る](#)

[Homeに戻る](#)